

八代市住民自治推進検討委員会経過報告

【黒田委員より報告】

八代市住民自治推進検討委員会の経過報告を行います。

資料の1ページをご覧いただきたいと思います。

昨年11月に開催された第1回地域審議会で、住民自治推進検討委員会委員として、私と山本委員の2名が選出され、去る2月17日(金)に第1回目の検討委員会を開催しました。委員構成としましては、地域審議会代表12名と学識委員の13名、それに行政からオブザーバーとして4名の職員が入っています。

第1回目では、正副委員長の選出を行いまして、委員長に学識委員の熊本県立大学教授の荒木昭次郎委員、副委員長に八代地域審議会の山本正人委員が就かれました。

この八代市住民自治推進委員会は、地域審議会の下部組織として、新市建設計画第6章に掲げてある「住民自治によるまちづくりの推進」について、集中的に検討を行ってまいり、月1回のペースでこれまで4回開催しています。

主な審議内容としては、冒頭に研修ということで事務局から、これまでの住民と行政のタテ割りの関係からヨコの関係、いわゆるま

ちづくりの主体である住民と行政とが、それぞれの自己責任と役割を認識して、相互に補完、協力しあう協働によるまちづくりが求められている等の説明を受けまして、検討委員会では、その方向性を導き出すために、これまでの自治会活動の現状や課題等を分析して、「協働のあり方」や「住民自治を目指す仕組みづくり」等について検討を行って参りました。

そこで、当初の予定では、本日の地域審議会で「住民自治によるまちづくりの推進に関する提言」の中間報告を行うことにしておりましたが、現状課題の抽出に時間を有しましたことから、今回、中間報告を行うことができません。

資料 1 ページの【今後のスケジュール】をご覧になっていただきますと、次回の地域審議会が 8 月下旬に予定されています。今後も集中審議を行いまして、中間報告を取りまとめていきたいと考えておりますので、その点については、どうぞご理解を賜りたいと考えております。

詳細については、事務局より説明をいたさせます。

以上で八代市住民自治推進検討委員会の経過報告を終わります。